

# 上宝かわら版 2023年 秋の号



飛騨上宝自然人俱楽部

HIDAKAMITAKARA SHIZENJINCLUB



11月10日(金) 宮原やわらぎのそのに  
茶処あ・そこがオープンします

私の夢がまた一つ実現しました。

上宝宮原の地で、皆様と話し合う場をもう1軒造ることが出来たことです。

私が上宝町にご縁が出来たのは、まんま農場さんの存在を知ったことですが、上宝に訪れてみると、まんま農場さんに先駆けて和仁農園さんの存在があったこと、そしてこの2社が日本一の米作りに協力し共存していることを知ることになったのです。

更に私が驚いたのは、この日本一の米作りの村は、かつて日本一の教訓を残した農民一揆が起こっていたという史実でした。

18年もの長きにわたり、本郷善九郎・吉野喜十郎・宮原清十郎らの義民が、飛騨の農民のために命を賭けて戦った歴史に、私は胸を躍らせました。

そこで私は、この義民の物語を一人芝居として、北稜中学校・本郷小学校で公演するかたわら、吉野に古民家を移築し、本郷に集会所(上宝夢工房)と社宅を構えました。

私にとってこれらの施設は、すべて上宝の方々に利用して頂きたいという思いを込めたものです。

そして今回宮原において、富奥正哉さんの思いを継承する「宮原やわらぎのその」をオープンすることになりました。

私にとっては、憧れの歴史上の義民である3人の生誕地に、皆様とともに利用できる施設を造ることが出来たのです。これに勝る歓びはありません。どうぞ上宝の皆様、そして宮原の皆様、「宮原やわらぎのその」をご自分の家のように利用していただき、後世に残す施設として守り育てて頂けますよう、切にお願い申しあげます。(金住)



立派に育った木々は庭師さんに手を入れて頂きました。

枝垂れ紅葉・夏はぜ・羽衣紅葉、クレマチス、石楠花、山法師等々。季節ごとの草木のこれらも皆様に愛でて頂けたら嬉しいです。

また一部は駐車場になりました。



ご利用の時にはご面倒でも芝生保護のため、枕木の上にタイヤが乗るよう駐車して下さい。

茶処 あ・そこ

オープン記念 11月10日(金)11日(土)12日(日)

## 3日間は特別メニュー

いよいよ11月10日に「茶処 あ・そこ」をオープンさせて頂きます。

善九郎カフェが休業中なので、「味来館」さん、「和仁の蔵」さん、「カフェ ハチロク」さんに次いで4軒目の飲食店となります。どうぞよろしくお願ひ致します。

- ◆ 営業時間 11:00 ~ 15:00 (ラストオーダー 14:30)
- ◆ 定休日 当面火曜日を予定しています
- ◆ 席数 4人掛けテーブル席×4 4人用座敷席×1 カウンター席×2  
すべて畳のお部屋になります
- ◆ メニュー ランチ ··· 自然栽培の野菜・飛騨地域の食材を使い、季節に沿った身体に優しく美味しいランチを楽しんで頂きます。  
カフェ ··· コーヒー、ハーブティを中心にソフトドリンクのご提供  
月替わりのケーキをお楽しみ下さい

◆ギャラリー 2階は14代続いた富奥家の歴史が展示されています。上宝の郷土史研究会の方々が展示物を選定致しました。ギャラリーには1階カフェ奥より階段を上がって頂きます。2階からは自然栽培の畑が眼下に広がります。

善九郎カフェを開く時にも沢山耳にした、「皆で集まっておしゃべりする場所が欲しい」を形にすることが出来たのではないかと思っています。気軽に立ち寄って頂ける場所、なんとなくくつろげる場所、そんなことを目指して、お店の名前も「茶処」にしました。

どうぞお気軽にホッと一息つきにお出かけ下さい。

## 3日間限定 スペシャルメニュー

山之村の「りょうし食堂さん」のご協力を頂き、ジビエカレーをご提供させて頂きます。

- 熊カレー** ビタミン、コラーゲンが豊富に含まれて美肌効果や貧血に効果有  
る頭数が少ないので貴重な熊カレーです
- 鹿カレー** 脂肪が少なくヘルシー／低カロリー高タンパク／鉄分も豊富
- 猪カレー** 栄養豊富で高タンパク低カロリー／旨味の濃い肉

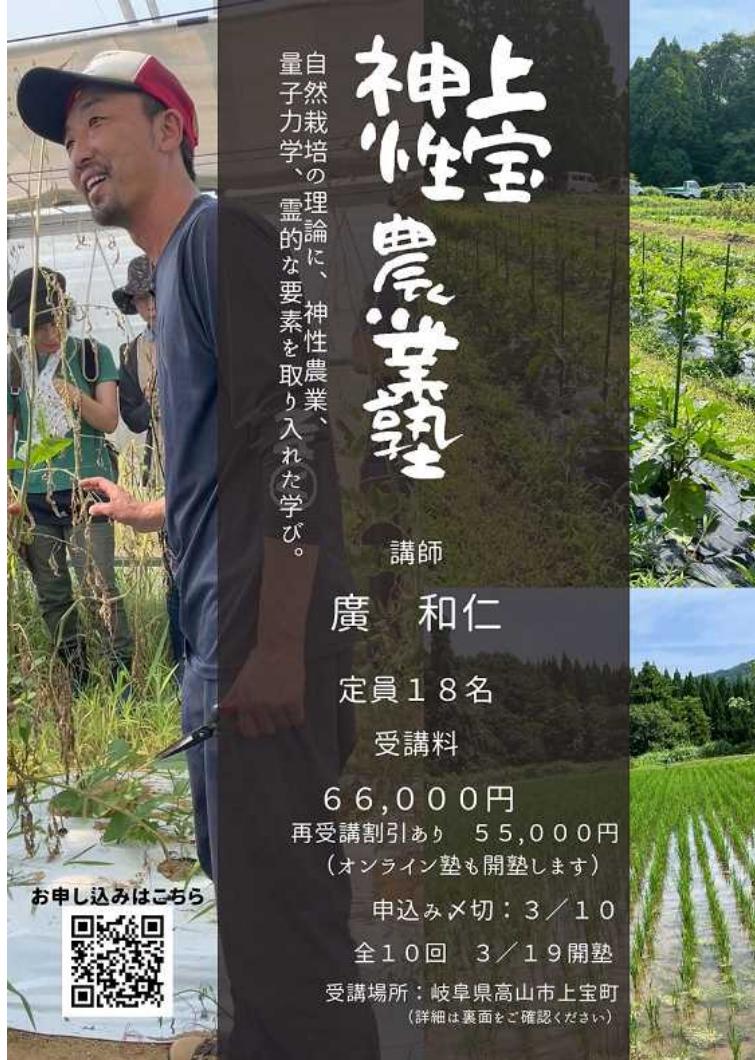
### 3日間のランチはジビエカレーのみとなります

じっくりと煮込んだルーには沢山の野菜が溶け込んでいて美味しい！！

熊も鹿も猪も丁寧に捌かれているので臭みもクセもありません。

どうぞこの機会に天空・山之村のジビエカレーをご堪能下さい。

★数量限定でなくなり次第終了です ★カフェは通常営業です



人参の間引き

間引きした人参。小さな赤い人参が出来ていてしっかり人参の香りがしました。このまま天ぷらで食べるのが美味しいと教わりました。



今年トマトは夏枯れ病で大変でした。そのためにもハウスを造ろう！！ということで現在作業中です。育苗も出来るし楽しみが増えました。

## もうすぐ終了！農業塾

楽しく沢山学びました！

## 一カリキュラムー

■ 第 1 回	3月 19日	自然栽培の基本的な考え方 オリエンテーション	終了
■ 第 2 回	4月 9日	自然栽培の基本的な考え方 水脈整備／ジャガイモ植付等	終了
■ 第 3 回	4月 30日	夏野菜の畑の準備 ／ 耕起 敖立て ／ マルチがけ等	終了
■ 第 4 回	5月 21日	夏野菜の栽培方法 ／ 苗の定植	終了
■ 第 5 回	6月 18日	夏野菜の栽培管理整枝 ／ 剪定	終了
■ 第 6 回	7月 23日	夏野菜の収穫 ／ 栽培管理	終了
■ 第 7 回	8月 20日	秋冬野菜の栽培について ／ 自家採種について	終了
■ 第 8 回	9月 3日	秋冬野菜の種まき ／ 栽培方法について	終了
■ 第 9 回	10月 21日	秋冬野菜の収穫 ／ 育苗用培養土の作成方法について	終了
■ 第 10 回	11月 12日	エンドウ類の栽培方法と種まき／果樹栽培／まとめ	終了

## 自然栽培は難しくない！！

農薬を使わない、堆肥も使わない、除草剤も使わ

ない・・・そんなのでできるの??と沢山の人に質問されました。どうせ出来たって栄養不良の小さな虫食いだらけの野菜じゃないの??とも言われました。しか~~~し、実際に出来たのは立派な野菜達でした。野菜本来の味がギュッと詰まり、何より美味しい。緑の色は薄いけど、これが本来の野菜の色。土さえしっかり出来ていれば、自然栽培は決して難しくないのです。家庭菜園にピッタリ！試してみませんか(\*^\_^\*)

# 2023年 飛騨れんこん 元気よすぎ！！



今年の飛騨れんこんは本当に元気がよくて、れんこん田んぼを見に来た人は必ず「どうしたんや、あれ！！でっかい葉っぱやなぁ！」と驚いていました。たぶん、今までで1番の元気な生育です。葉っぱの背も高いし、茎も太く葉も大きい。そして作り替えた最初の年なのに沢山花が咲きました。昨年の作り替えは失敗でしたが、今年は黒土も発酵乳酸菌堆肥もタップリ入れていただきました。そして今年の大いなる実験は、田んぼの底面にシートを敷かなかったことです。もしこれで浅床のれんこんが問題なく作れるしたら、画期的なことになります。予想以上に深く潜ってしまうのか？シートがなくともある程度で止まるのか？果たして結果はどうなることか？楽しみです。

そして10月に入り、気温もぐっと下がり始めました。れんこんは葉が枯れてから育ちますが、今年はなかなかその葉が枯れてくれません。それでも葉の下の方は段々に枯れ始めて茎が折れきました。葉が落ちて茎が折れ、田んぼ全体が茶色になると試し掘りが始まります。この状態ですと、11月上旬に掘り始められるかな？？という予想です。かなりしっかりした茎ですので、なんとなく掘るのが大変そうな予感がします。

あんまり寒くならないうちに掘り出したいですね。翌年の種れんこんを残して掘り出しますが、その成果はまた次号のかわら版でお知らせ致します。

お楽しみに～～～(\*^\_^\*)



コロナ以降、上宝も犬が増えたように思います。

今やペットというより、家族の一員として大事に育てられていますよね。そんな大事なワンちゃん、運動不足は大丈夫ですか？散歩はもちろんですが、時には思いっきり走らせてあげていますか？また他のワンちゃんととの交流も大事なストレス発散になるそうです。相性もありますが、他のワンちゃんと仲良くしたり元気に駆け回る姿は見ていても楽しいものです。本郷のドッグランはいつも開いていますので、どうぞご利用下さい。



GRのハチくんとさくらは仲良し